



あなたのミッションは何ですか？

「2010.global」－このプロジェクトからインスピレーションを得て、積極的に参加しましょう。

2010年6月6日は、神様からの宣教への呼びかけを世界中のクリスチャンが祝う時です。

様々な形で信仰を表現し、神様から授かったすべてを祝う日です。誰であろうと、どこに住んでいようと、私たちが今日キリストを証することを共に誓い合う素晴らしい機会です。



1910年の出来事

1910年6月、エジンバラで世界宣教会議が開催されて以来100年が経ちます。キリスト教会の世界宣教への戦略的な取り組みについて考えるために、多くの教会からクリスチャンが集まりました。そのほとんどが白人、西洋人、そして男性でありましたが、革新的で重大なイベントであったことに変わりはありません。この会議では、植民地主義を後にし、世界中で独立した自治教会が生まれ成長することの必要性を認識しました。

1910年の産物

それ以来、クリスチャンは共に仕え、神様の愛の知らせを分かち合い、あらゆる方法でキリストを証することについて多くを学びました。それには、貧しい者を守り、正義のために闘い、人種差別に抵抗し、和解のために尽くし、地球を保護することなどすべてが含まれます。これらのほとんどは、クリスチャンが互いの意見に耳を傾け、異なる宗教や無宗教の人々と幅広くパートナーシップを結ぶようになったからこそ、様々な状況や文化において起こりえたことです。1910年の勢いがなければ、こうしたことはほぼ達成不可能であったでしょう。



反省、研究、行動

1910年が及ぼした影響をいかに評価すべきかについて過去数年に渡り研究している団体があります。その団体は、今日のキリスト教宣教に残された課題についても研究を進めています。これらの目的のために、数多くの研究グループが今日のキリスト教信仰の在り方や意義に関連した重要テーマに取り組んでおります。また、世界中及びエジンバラで100周年を記念する最適な方法を模索しているグループもあります。

グローバル&ローカル

1910年会議は古典的な西洋都市で開催されました。その100年後である今回は、真にグローバル且つローカルで、できる限り幅広く包括的な祝典となって欲しいという願いが込められておりますが、近代技術とインターネットの普及により、数々の新しい方法でこの願いを実現することができます。「2010.global」と名された今回のプロジェクトをきっかけに、あなごの地域においても超教的な集会を開き、1世紀間の宣教の働きに対し神様に感謝を捧げると共に、今後の課題に取り組む機会を設けることができます。

双方向のプロセス

1910年は、エジンバラ主体の会合でした。しかし、2010年では、皆さんが宣教を祝い振り返る中で、そのメッセージをエジンバラに送り返すことができます。2010年6月6日午後2時（グリニッジ標準時）には、世界のクリスチャンの考え、感謝、誓いを象徴する儀式を行います。同時に、世界の教会やクリスチャン・コミュニティが独自の祝典を設けることを奨励しています。こうした機会を通じて、世界の教会が一致して世界宣教に取り組むことを願っています。





「2010.global」プロジェクトの一員になるには？

2010年6月、地元地域で宣教を祝うことで、世界のクリスチャンの輪に参加できます。各地域のプログラムの都合もあることなので、2010年以内ならばいつでも構いません。もちろん、6月6日に設定して他のクリスチャンと繋がることも可能です。祝い方の例として、以下の内容が挙げられます。

超教的な礼拝
若者の夜集会
演劇の発表
宣教活動イベント
家庭集会での祝い

「2010.global」のテンプレートを参考ガイドとして使用

たとえイベントを企画する自信がなくても前進してください。エジンバラ会議のウェブサイト、www.edinburgh2010.orgに簡単なテンプレートとプロジェクトに関する情報が記載されています。テンプレートを元に各自のスタイルや文化に合わせて祝典を計画していきます。喜び、感謝、宣教への献身的な取り組みなどに関する地域色豊かな表現が世界中で見られることを期待しています。これこそ神様の愛のすばらしい証となります。

シンボルの作成

あなたとあなたの住む地域のクリスチャンにとって神様のミッションがどのような意味を持っているかを表したシンボル、ロゴ、図形などを作成しませんか？近隣の山々が地元の歴史に認められる神様の存在を象徴しているとして、その山の形を元にシンボルをデザインすることもできますし、新鮮さと成長を物語る地元で生息するある木の根っこや枝からデザインのインスピレーションを得ることもできます。また、あなたの地域で神様の霊がいかに働いているかを海のイメージで表現するなど、可能性は無限に存在します！グループで作成することもできれば、地元アーティストに依頼することもできますし、教会や日曜学校でコンテストを開くこともできます。バッジや旗、Tシャツ、横断幕などを製作する、という方法もあります。また、あなたの教会のアイコンやシンボルでも構いません。是非、www.edinburgh2010.orgのウェブサイト上であなたのシンボルを発表してください。それにより、世界中から届けられたイメージを集めたイメージ・ライブラリーの構築にご協力ください。

共通の祈禱

世界のクリスチャンが心を合わせて神様に感謝を捧げるために、エジンバラ2010では以下の祈りを共通の祈りとして掲げ、誰でも自由にこの祈りが祈れるようにします。是非、あなたの地域を代表する祈りも分かち合ってください。その祈りも一般に公開します。





恵みの神様

あなたの愛は、この世に溢れんばかりに流れています。
あなたは自ら歩み寄り、私たちの痛みに触れ、
この心を希望で燃やしてください。
今、私たちはあなたに感謝を捧げつつ、
あなたの宣教を祝います。
和解と癒し、そして変革をもたらすためです。
私たちの主、イエス・キリストによって明らかにされた、
あなたのその耐え難い愛の霊で私たちを満たしてください。
アーメン

2010年6月6日開催の国際式典への参加

エジンバラの宣教祝典は、2010年6月6日（日）午後2時（グリニッジ標準時）に開催されます。皆さんもこれと同時進行でイベントを開催しませんか。東方では夜、西方では午前のイベントとなります。こうした時間帯での実行が不可能な場合、別の日にちや時間に設定することも可能です。既存の地域的イベントの特別プログラムとして開催することもできます。また、インターネットを介して6月6日、いくつかの集会を生中継することも視野に入れていきます。より詳しい情報はウェブサイト、www.edinburgh2010.orgに記載してあります。

祝賀から行動へ

あなたの地域で祝賀行事を行う際、その内容が、行事終了後の自然の成り行きとして、地域宣教の次なるステップに繋がるような内容になるように心掛けてください。具体的にどのような結果を見たいですか？

行動計画について、一致した見解を持てますか？
祝賀終了後あなたの地域がどのような活動に携わるかについて、世界のクリスチャンと分かち合ってください。
今後数年間のあなたの地域宣教へのビジョンは何ですか？
どのようにしてそのビジョンを練り上げますか？
世界が変化して行く中、どのような新しい手段で対応しますか？
個別に取り組むのではなく、他のクリスチャンとどのようにして協力できるでしょうか？

エジンバラ2010のウェブサイトの活用

ウェブサイト、www.edinburgh2010.org で、あなたのビジョン、夢、行動計画などを分かち合い、他の人がそれによって励まされるようにしましょう。
6月6日に合わせてイベントを計画する場合でも、それ以外の日にちの場合でも、地域宣教をより充実させるようなアイデアが見付かるかも知れません。また、あなたのアイデアこそが他の誰かが探し求めていた内容であるかも知れません。
こうした事から新たな友情、結び付き、協力関係が生まれる事もあり得ます。私たち全員に、何か驚くべき事を神様をご用意して下さっているのかも知れません。

環境保全のために

神様の創造物が大変危険な状態にさらされています。私たち全員が協力して温室効果ガス排出量を削減する必要があります。www.edinburgh2010.org のウェブサイトでは、あなたが計画している「2010.global」地域イベントが、環境保全にどのように貢献できるかをご理解頂けます。





最後に・・・

エジンバラ2010を有意義なイベントにするための鍵とは、私たち全員が「愛を流す」という神様の召しに従って、世界中の人々に希望と癒しをもたらしつつ、互いに協力して取り組むことです。

エジンバラ2010の総協議会

アフリカ独立教会、アングリカン・コミュニティ、アジア・ペンテコステ・ソサエティ、バプテスト世界連盟、スコットランド国教会、イギリス・アイルランド教会連合、世界宣教協議会、国際宣教学会、国際福音主義学生連盟、ラテンアメリカ神学フェロシップ、ローザンヌ世界宣教委員会、ルーテル世界連盟、正教会、ローマ・カトリック教会、セブンスデー・アドベンチスト教団、世界改革教会連盟、世界教会協議会、世界福音同盟、世界メソジスト協議会、世界キリスト教学生連盟

問い合わせ先

エジンバラ2010

コミュニケーション・オフィサー
ジャスミン・アダム

Eメール： [HYPERLINK](#)

"mailto:jadam@cofscotland.org.uk"

jadam@cofscotland.org.uk

ウェブサイト： [HYPERLINK](#)

"http://www.edinburgh2010.org"

www.edinburgh2010.org

スカイプ、フェースブック、ツイッターからでも問い合わせや情報入手が可能です。

